



王一だより

令和7年2月号
北区立王子第一小学校
校長 岡本 直美

教育目標 **な**仲良く助け合う子 **か**身体をきたえ元気な子 **よ**よく考え最後までやりぬく子 **し**親切で礼儀正しい子

健康で安全な生活を

副校長 水元 満哉

新年から早いもので1か月が経ちました。この間社会では、インフルエンザが猛威を振るい、一時は薬も手に入りにくいという情報もありました。本校では、感染症で欠席する児童はいましたが、学級閉鎖をすることなく、学校生活を送ることができました。

先日、医師と話す機会があり、感染症も一時期に比べると減少しているとの情報提供がありました。嬉しいことですが、まだまだ流行が終わったわけではありません。これからも乾燥した寒い日が続くことと思います。手洗い・うがいを励行し、感染症の予防に努めていただけますようお願いいたします。

1月22日に避難訓練を行いました。休み時間に地震が起きたことを想定し、予告無しで行いました。避難の放送を流し、避難場所の校庭へ駆けつけると、休み時間だったこと、近くに大人が必ずいる状態ではなかったこと、予告がなかったこともあり、子供たちは、普段の避難訓練よりも、ざわざわとした、落ち着かない状態でした。そこで、子供たちに次の3つを話しました。

- 地震は家にいるとき、外にいるとき、登下校中、寝ているとき等、いつ起こるか分からないこと
- 近くに先生や保護者など、いつも大人がいるとは限らないこと
- どんなときでも、自分の命を自分で守ることを考えて行動できるようになってほしいこと

今回の訓練では、適切な行動をとることができなかった子供たちもいたと思います。しかし今回の訓練が、実際に生かされなくては、自分の命を守ることができません。振り返りをしっかりと行い、訓練で気づいたことや感じたことを今後の行動に生かしてほしいと思います。どのようなときでも命を守る安全な行動がとれるように、ご家庭で話題として取り上げ、子供たちと話し合ってくださいと幸いです。

健康と安全は、子供たちが成長をしていく上で、礎となるものです。これからも子供たちの安全で健やかな成長を支援して参ります。

席書会・校内書初め展

1・2年の教室前と2階の渡り廊下に今年度の書初めの作品が並んでいます。作品を飾る前、低学年の子供数名に、「僕の硬筆の作品見てくれた。」「私の字どうだった？上手でしょ。」と声をかけられました。いざ作品を見ると、どの作品からも、子供たちが集中して、丁寧に書いていることが伝わってきました。

本校体育館で行われた中・高学年の席書会では、どの子供たちも集中力を高め、手本を見ながら真剣に一字一字筆を運んでいました。新年にみんなが一堂に会して、厳粛な雰囲気の中、書をしたためる席書会。デジタル化が進み、子供たちも昔に比べ、字を書く機会が減少している昨今。改めて日本の伝統文化を体験するよい機会だなと感じました。

【王一ホームページ】

<https://www.city.kita.tokyo.jp/gak-koshien/kosodate/shogakko/gakk-ojoho/kuritsu/ojida1/index.html>

